

令和5年度 岩手県立花北青雲高等学校経営計画

校長：小 松 了

1 校訓・教育目標		校訓「自立 創造」 社会的に自立し、社会に貢献できる力を養うとともに、学校生活を通じて知と技の創造力を高め、自らの将来設計に資するよう努める。	
2 ス ク ー ル ・ ポ リ シ ー	(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)	・【豊かなこころ】…正義を重んじる心、他を思いやる心、高い規範意識と倫理観 ・【確かな職業観】…働いて自立し、地域や社会の発展に貢献しようとする意欲 ・【知力と技】…専門性を生かし、地域の課題を発見・解決を目指す知識と技術 ・【対人関係力】…コミュニケーション力、集団や組織の中で協働できる力	
	(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	・企業や地域社会と連携した、実践的・体験的教育活動に取り組みます ・専門知識・技術と社会とのつながりを踏まえた学習活動に取り組みます ・専門性を高めた高度資格の取得に向けて手厚く取り組みます ・社会人としての心構えやマナーなどの定着に取り組みます	
	(3) 入学者の受け入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)	・専門科目の基礎知識を身につけ、その専門性を高めるため進学を希望している人 ・身につけた専門性を生かし、地元企業等への就職を希望している人 ・企業や地域社会との連携した取組により、実践力を高めたい人 ・学習や部活動等により自身の人間力を高めたい人 ・専門教科（工業、商業、家庭）の教員を目指している人	
3 魅力化協働パートナー		・花巻市工業会 ・花巻商工会議所 ・花巻市社会福祉協議会 ・北上川ものづくりネットワーク ・富士大学 ・北上コンピュータアカデミー	
4 目 指 す 学 校 像	(1) 今年度の重点目標	重点目標	達成指標
		ア 新学習指導要領実施に向けた授業改善と学力向上	・ 学習の目標が明確で、工夫された学習活動が行われ、分かりやすい授業が行われている 【生徒学校評価】85%以上
		イ 学校いじめ防止基本方針に基づき、組織的にいじめの未然防止・適切な対処に当たる	・ 学校生活に満足している生徒 【生徒学校評価】87%以上
		ウ キャリア教育の充実	・ 生徒の希望や適性に応じた進路指導を行っている 【生徒学校評価】90%以上
		エ PTA・地域との協働による教育活動の推進	・ 保護者満足度 【保護者学校評価】90%以上
		オ 健康の維持増進に係る活動の徹底と教育の推進	・ 生徒の健康や安全・衛生面について適切に対応している 【生徒学校評価】90%以上
		カ 読書指導の充実	・ 読書に親しんでいる生徒 【生徒学校評価】70%以上
		キ 困難を抱える生徒の支援体制の充実	・ 生徒の悩みに親身に対応している 【生徒学校評価】80%以上
		ク 情報発信による開かれた学校づくり	・ 刊行物やホームページなどで、学校内の情報が適切に伝わっている 【保護者学校評価】80%以上
		ケ 信頼される学校づくりと働き方改革	・ 本校での教育活動にやりがいを感じる 【教職員学校評価】90%以上

(様式1)【高等学校用】

(2) 取組方針	ア 授業改善と学力向上 (ア) 新学習指導要領実施により、各教科の研修成果・各種調査結果の共有と互見授業による授業改善を推進し学力向上を図る (イ) ICTを活用した授業の実施と学習指導方法の検討 (ウ) 各教科・教育活動と連動した復興教育の充実
	イ 早期発見と解消に向けた適切な対処（適切な対処） (ア) 「いじめ防止対策推進法」、「学校いじめ防止基本方針」に即して取り組むとともにその改善を図る (イ) 生徒が相談しやすいように、日頃から生徒との信頼関係を築く (ウ) 部活動顧問や教科担任と連携し、生徒の表情や行動等を注意深く観察し、家庭との連絡を密にして変化を見逃さない (ウ) アンケート等の結果を基に面談を実施することで生徒の情報を共有し、早い段階から複数の教職員で的確に関わる
	ウ キャリア教育の充実 (ア) 社会を担う人材としての知識・技術の習得 (イ) 企業が求める人材像を踏まえた望ましい職業観と対人関係の育成 (ウ) いわて高校魅力化・ふるさと創生推進事業等を活用した地域産業の周知と産業人材の育成
	エ PTA・地域との協働による教育活動の推進 (ア) 保護者と連携した生徒の健全育成 (イ) 保護者学校評価への対応と情報発信 (ウ) 学校運営協議会（コミュニティスクール）の実施
	オ 健康の維持増進に係る活動の徹底と教育の推進 (ア) 感染症の防止と学校の新しい生活様式に対応した学校活動の推進 (イ) 定期健康診断後の指導の充実による生徒の健康維持 (ウ) 健やかな心身を育む健康・安全指導の充実
	カ 読書指導の充実 (ア) 図書館利用促進と読書に対する意識の涵養 (イ) 学習文化活動の拠点としての図書館整備 (ウ) 図書委員・放送委員の主体的活動の推進
	キ 困難を抱える生徒の支援・サポート体制の構築 (ア) 困難を抱える生徒の早期把握と支援の実施 (イ) 職員の共通理解と情報の共有及びスクールカウンセラーとの連携
	ク 情報発信による開かれた学校づくり (ア) 学校ホームページ・noteの運用と充実
	ケ 信頼される学校づくりと働き方改革 (ア) 教職員間のコミュニケーションとチームワークを重視したコンプライアンス意識の高揚 (イ) 目標の共有と学校課題への組織的かつ計画的な取り組み (ウ) 教職員の健康管理と業務改善